平成 30 年度 施策評価表

Ī	施策	0203	教育環境の充実	施策担当部等	教育委員会	教育次長	吉村	武史
l	心果	0203	教育泉境·7万美	施策担当課等	教育総務課	課長	三岳	和裕
I	佐竿の士針	学校施設の充実や中学校給食の完全実施に取り組むとともに、児童生徒の心のケア体制を図る。また、						
I	旭泉の万町	高等教育	育の充実や大学誘致を推進する。					

【DO(実施)】 基本計画における目標値

指標名			H28目標値	H29目標値	H30目標値	H31目標値	H32目標値	H294	年度
担保石	単位		H28実績値	H29実績値	H30実績値	H31実績値	H32実績値	達成率	進捗率
① 中学校完全給食の実施校数	校	_	1	2	6	6	6	100.0%	33. 3%
10 千字仅允至相及00 关地仅数	100		1	2				100.070	33. 3/0
② 大学 (研究室) 等の誘致数	学部	1	1	1	1	1	2	100.0%	50.0%
人 1 (明九里) 导动的数数	1 111		1	1				100.0/0	00.070
3									
4									
5			ļ			ļ			
		1							

施策達成状況の説明

中学校給食について、平成30年度中に全中学校で完全給食を実施する予定であるが、小学校給食センターの余裕能力を活用して平成29年1月から萱瀬中学校、平成29年10月から玖島中学校において、完全給食を先行実施したことにより、平成29年度の目標値を達成した。

大学(研究室)の誘致については、平成21年4月に活水女子大学看護学部「大村キャンパス」が開設された。近年、大学運営を取り巻く環境が厳しくなる中、本市の特性や時代のニーズ等に合った大学等の誘致を目指し、調査、研究等を行っている。

施策経費

	(単位:千円)		H29年度 決算	H30年度 予算	H31年度 見込	特記事項
		事業費	620, 116	1, 748, 725	634, 004	
		国庫支出金	0	202, 705	5, 308	
内		県支出金	3, 498	0	0	
訳		地方債	0	1, 104, 900	81, 800	
		その他	0	32, 704	768	
		一般財源	616, 618	408, 416	546, 128	
	人件費		107, 884	109, 578	_	
	フルコスト		728, 000	1, 858, 303	-	

施策の概要 児童生徒が安全で安心して学べる環境づくりを目指し、老朽化した学校施設やグラ ウンドの改修などを計画的に進めます。 020301 学校施設・設備の充実 また、効果的な授業が実践できるよう、ICT機器等を計画的に整備します。 小学校給食センターの適切な運営を行い、安全・安心でおいしい給食を提供すると ともに、食育を推進します。 また、成長期にある中学生に栄養バランスのとれた給食を提供するため、中学校給 020302 学校給食の充実 食の早期完全実施を目指します。 児童生徒の悩みの解消や不登校、いじめへの対応を図るため、教育相談員やスクー ルソーシャルワーカー、心の教室相談員の配置など、カウンセリング機能を充実さ 児童生徒の心のケア体制 せるとともに、関係機関と連携したいじめ防止対策を強化します。 020303 の充実 また、小・中学校の教職員が連携し、中1ギャップの解消に努めます。 優秀な人材を育成するため、高校の教育内容や施設の充実、時代のニーズに対応し た学科の新設などについて要望を行います。 高等教育の充実や大学等 020304 また、企業や試験研究機関の集積、利便性の高い高速交通体系など、地域の特性を の誘致 活かして、大学等の誘致を目指します。

ICHECK	(三亚/亚)	評価調整委員会】
ICHECK	(計半1001)	評価調整安員会】

学校給食費の公会計化に係る、高額なシステム導入費用、滞納の増加、市職員の負担増といった課題に対し、先進事例等を研究し適切に対応すること。 大学(研究室)等の誘致数を施策指標に設定しているが、誘致に膨大な費用が掛かることや少子化が進む現状を踏まえると現実的ではないため、施策指標として妥当なのか検討すること。

	ON(改善・改革)】
問題た事改やに考記を施務善新つえた。ま構業改事で見い方	学校給食費の公会計化にあたり、給食費システムの選定、学校や金融機関との協議及び調整が必要となる。

平成31年度新規事業

事業名(仮称)	担当課	H31年度見込 事業費(千円)	対象・事業概要など
1			
2			
3			
4			
5			
		0	